

【投資】	公園等の整備	予算額 1,719,884 千円
【既定】	景観まちづくり	予算額 22,078 千円

### 事業の目的・概要

地球温暖化対策に寄与するグリーンインフラの取組を進めることで、生物多様性の維持・確保や防災機能の向上を図るなど、自然環境が持つ多面的な機能を活用した都市環境を形成していきます。

また、みどり豊かで身近な憩いの場や災害時に備えたオープンスペースとして、誰にとっても安全で快適に利用できる公園整備を進めるとともに、良好な住環境として誰もが暮らしやすく住み続けられるまちづくりを推進します。

### 主な取組内容

#### ➤ 荻外荘公園の整備

荻外荘は、戦前に内閣総理大臣を3度務めた近衛文麿の別邸で、組閣や対外政策の重要な会談が行われ、日本政治史上重要な場所として、平成28年3月に国の史跡に指定されました。区では、荻外荘を重要な会談が行われた昭和15～16年頃の姿に可能な限り復原し、史跡を活用した公園として公開する「荻外荘復原・整備プロジェクト」を進めており、令和6年度は、本プロジェクトの最終段階である復原整備工事が完了し、令和6年12月にいよいよ荻外荘公園が開園する予定です。



荻外荘の完成イメージ

荻外荘の隣接地に建設する展示休憩施設は、荻窪三庭園のインフォメーション機能やカフェを備えるほか、展示スペースには荻窪の歴史や地域にゆかりのある文化財の展示を行うなど、多くの人が集い交流できる場として整備を進めます。

また、「荻外荘復原・整備プロジェクト」は、地域の声をきっかけに、約10年という期間にわたり、寄附も含め様々な形の支援を得ながら進めてきたことから、「区民発意」の取組の成果として区民等と共に祝うイベントを開催します。



展示休憩施設の完成イメージ

#### ➤ 地域の核となる公園の整備

(仮称) 杉並第八小学校跡地公園は、震災救援所機能の維持を図るとともに、地域の交流の場となるよう、イベントの利用を考慮した多目的広場等の整備を行います。また、下高井戸おおぞら公園の東側エリアは、防災機能や健康増進施設を兼ね備えた公園として整備を進めていきます。



(仮称) 杉八小跡地公園の完成イメージ